

保護者会資料

分掌	内容	ページ
教務部	・生活時程について	1
	・6月の授業時程について	2
	・行事予定表(4月～8月)	3
	・保護者参加行事について	4～5
生活指導部	・生活指導について	6
	・明豊中学校のおもなきまり	7～8
	・部活動のきまり	9～10
進路学習部	・評価・評定について	11～16
	・キャリア教育年間計画	17～19
	・検定試験の校内実施について	20

令和2年5月28日

豊島区立明豊中学校

生活時程について

生活時程表

	50分時程	45分時程	土曜公開	備考
朝の活動	8:20 ～ 8:30	8:20 ～ 8:30	8:20 ～ 8:30	週番活動
生徒登校	～ 8:30	～ 8:30	～ 8:30	出席確認・健康観察
朝礼(月)	8:30 ～ 8:45	8:30 ～ 8:45		全校朝礼/学年朝礼
朝読書	8:30 ～ 8:40	8:30 ～ 8:40		火～金曜日
学活(火～金)	8:40 ～ 8:45	8:40 ～ 8:45	8:30 ～ 8:35	
1校時	8:50 ～ 9:40	8:50 ～ 9:35	8:40 ～ 9:30	
2校時	9:50 ～ 10:40	9:45 ～ 10:30	9:40 ～ 10:30	
3校時	10:50 ～ 11:40	10:40 ～ 11:25	10:40 ～ 11:30	
4校時	11:50 ～ 12:40	11:35 ～ 12:20	11:40 ～ 12:30	
給食	12:40 ～ 13:15	12:20 ～ 12:55	12:30 ～ 13:05	
昼休み	13:15 ～ 13:35	12:55 ～ 13:15		
5校時	13:40 ～ 14:30	13:20 ～ 14:05		
6校時	14:40 ～ 15:30	14:15 ～ 15:00		
学活	15:30 ～ 15:40	15:00 ～ 15:10		
清掃	15:40 ～ 15:50	15:10 ～ 15:20		
生徒下校	～ 15:55	～ 15:25		
最終下校	18:30(4～9月)	18:00(10～3月)		

※土曜日は帰宅時間を早めるため、時程を10分間繰り上げています。

※土曜日の4校時は、給食がある場合のみ行います。

週番活動

- ・生活委員会や生徒会で、朝の挨拶運動を行っています。
- ・教職員も交代で、登校の見守りや挨拶運動に参加しています。

朝礼

- ・全校朝礼と学年朝礼を交互に行います。
- ・全校朝礼は生徒会の司会で、学年朝礼は学級委員会の司会で進行します。

朝読書

- ・落ち着いた学校生活を送れるよう、10分間の読書活動を行っています。
- ・本は原則、個人で用意します。図書室の本を借りて読むことも可能です。

6月の授業時程について

第一段階	6月1日(月)～6月12日(金)									
	1(月)	2(火)	3(水)	4(木)	5(金)	8(月)	9(火)	10(水)	11(木)	12(金)
8:30～ (午前の部)	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B
13:00～ (午後の部)	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A

*出席番号の奇数(1、3、5、・・・)の生徒はAグループ、偶数(2、4、6、・・・)の生徒はBグループです。

時程

<午前の部>

時間	内容	備考
8:00～8:30	登校・健康観察	・朝の登校は密にならないよう幅をもって登校し、玄関で健康チェック、体温を測って来ていない生徒はそこで検温。 ・間に5分の換気時間を入れる。(休み時間と兼ねる。 2～3時間目の間は10分間) ・特別教室は使わない。 ・自分の机と椅子のみ使用。
8:30～8:35	学活	
8:40～9:10	1校時(30分)	
9:15～9:45	2校時(30分)	
9:55～10:25	3校時(30分)	
10:30～11:00	4校時(30分)	
11:00～11:10	学活・下校	

<午後の部>

時間	内容	備考
12:30～13:00	登校・健康観察	・昼の登校は密にならないよう幅をもって登校し、玄関で健康チェック、体温を測って来ていない生徒はそこで検温。 ・間に5分の換気時間を入れる。(休み時間と兼ねる。 2～3時間目の間は10分間) ・特別教室は使わない。 ・自分の机と椅子のみ使用。
13:00～13:05	学活	
13:10～13:40	1校時(30分)	
13:45～14:15	2校時(30分)	
14:25～14:55	3校時(30分)	
15:00～15:30	4校時	
15:30～15:40	学活・下校	

*同じ日には午前の部・午後の部とも同じ授業を行う。

第二段階 6月15日(月)～6月30日(火)

給食実施の予定です。配膳や衛生面、栄養面などを考慮しながらやや簡易的な献立で調整中です。
詳しい時程については後日改めて配布します。状況を見ながら放課後の部活動の実施も予定しています(1時間程度)。

令和2年度 行事予定表(4月～8月)

月日 行事	4	5	6	7	8
曜	曜	曜	曜	曜	曜
行	行	行	行	行	行
事	事	事	事	事	事
1	水	金	×月	時間差登校	×水
2	木	始業準備	土	火	時間差登校
3	金	春季休業日終 始業準備	日	憲法記念日	水
4	土	月	みどりの日	木	時間差登校
5	日	火	こどもの日	金	時間差登校
6	月	始業式	×水	勤労感謝日	土
7	火	入学式	×木	×日	火
8	水	×金	×月	時間差登校	×水
9	木	×土	×火	時間差登校	×木
10	金	×日	水	時間差登校	×金
11	土	月	教材配布	×木	時間差登校
12	日	火	×金	時間差登校	×日
13	月	×水	×土	月	金
14	火	×木	×日	火	×金
15	水	×金	×月	時間差登校	給食始
16	木	×土	火	時間差登校	×木
17	金	×日	水	時間差登校	×金
18	土	月	×木	時間差登校	×土
19	日	火	×金	時間差登校	×日
20	月	×水	×土	月	×木
21	火	×木	×日	火	第一回定期考査
22	水	×金	×月	時間差登校	×水
23	木	×土	火	時間差登校	×木
24	金	×日	水	時間差登校	×金
25	土	月	(課題提出日)	×木	時間差登校
26	日	火	×金	時間差登校	×日
27	月	×水	×土	月	×木
28	火	開校記念日	木	保護者会	×日
29	水	昭和の日	金	×月	時間差登校
30	木	×土	火	時間差登校	×木
31	日	×金	給食終	×月	学校参観週間
○印は給食 職：職員会議					
全：全校朝礼 研：研修会					
学：学年朝礼 各：各種委員会					
避：避難訓練					
安：安全指導					

保護者参加行事について

5月28日(木)	保護者会	本日です。
7月3日(金)	進路説明会(3年)	3年生の保護者の方を対象に、進路指導の流れについて、詳しくご説明いたします。
8月3日(月) ～7日(金)	教育相談	1学期の生活の様子や学習のしかたについて、お知らせします。生徒たちの成長や課題について、共有していきたいと考えています。
8月31日(月) ～9月4日(金)	学校参観週間	授業の様子や生徒の日常をご参観いただくことができます。新入生の保護者の方も、この期間に授業をご参観できます。
9月5日(土) としま土曜公開授業	授業参観 職場体験講演会(2年)	授業の様子や生徒の日常をご参観いただくことが出来ます。2年生は講師の方を招いて、職業についての講演会を行う予定です。
10月9日(金)	進路説明会(3年)	3年生の保護者の方を対象に、高等学校の受験の仕方などを詳しくご説明いたします。
10月24日(土) としま土曜公開授業	運動会	競技や演技を通して、生徒たちの成長をご覧ください。 
10月29日(木) ～11月6日(金)	進路相談(3年)	3年生を対象に三者面談を行います。具体的な進路の方向性を話し合います。
11月7日(土) としま土曜公開授業	留学生が先生プログラム (オリバラ教育)	日本で学んでいる外国の大学生の方々を招いて、様々な国を学ぶ予定です。
12月 3日(木) ～10日(木)	教育相談	2学期の生活の様子や学習の仕方についてお知らせします。特に、3年生は卒業後の進路希望を決定していく大事な話し合いとなります。
12月 12日(土) としま土曜公開授業	学校保健講演会	1年生は誕生学、2年生は薬について、3年生は話し方教室と3つのテーマに分かれて講演会を行う予定です。
1月9日(土) としま土曜公開授業	授業参観	授業の様子や生徒の日常をご参観いただくことが出来ます。

3月 5日(金)	保護者会	1年間の成長を振り返ります。3年生は卒業を祝うための茶話会を予定しています。
3月 13日(土) としま土曜公開授業	明豊祭	合唱発表、吹奏楽部の発表を行う予定です。 

生活指導について

1. 生活指導の重点

生活指導上の問題行動の多様化に対し、学校、家庭、地域などの緊密な連携により、積極的に社会に貢献できる心身ともに健全な生徒を育成する。

- ①学校における基本的な生活習慣を理解させ、自律的で思いやりのある生活態度を身に付けさせる。
- ②生徒と教師および生徒相互の心の交流を深めることにより、学校生活への適応及び活動意欲の向上を目指す。
- ③スクールカウンセラーとの連携により、生徒や保護者のニーズに応じた教育相談活動をより一層充実させる。原則として毎週火曜日に来校する。
相談室直通の電話番号 03(3956)8231
- ④休業日の意義を理解させ、地域の一員としての自覚を高め、自己実現を図る能力と態度を育成する。
- ⑤家庭や地域、関係諸機関等との連携を図りながら性教育や薬物乱用防止教育を推進する。
- ⑥教育相談会を学期に1回開催し、教育相談の充実を図り、必要な生徒に対しては、一人一人に対応した指導と支援を行う。
- ⑦セーフティ教室や日頃からの安全指導を重視し、安全への関心と意識を高める。事故発生時は、全校体制で臨み、初期対応には誠意を持って当たる。

2. 具体的な生活指導の目標

- ①生徒との信頼関係を築き、心の交流を深める。
- ②授業を成立させ、学習意欲を向上させる。
- ③問題行動には迅速・丁寧に対応する。

令和2年度 明豊中学校のおもなきまり

1 生活指導の目標

- ①学校における基本的な生活習慣を理解させ、節度ある生活を送ることのできる生徒を育てる。
- ②豊かな人間関係を築くために、自主・自律的で思いやりのある心を育てる。
- ③集団生活を通して規範意識を高め、心身ともに健全な生徒を育てる。

2 生活のきまり

服装等	標準服	男子	紺のブレザー、チェックのズボン、白のワイシャツ、ネクタイ
		女子	紺のブレザー、チェックのスカート（16本のひだ）、白のワイシャツ、赤柄のリボン、紺のニットベスト ＊学校指定のニットベストを着用しての三揃えで正装とする。
			・ブレザーの左胸にエンブレムをつける。 ・ブレザーの左襟に学年組章をつける。 ・夏服は学校指定のポロシャツとする。 ・夏服はネクタイ・リボンを着用しない。
	体育着		・指定の白半袖（ライン入り）体育着と紺系のクワーターパンツ。 ・指定のジャージ上下（紺系、ライン入り）。 ・女子は体育着のみスニーカーソックス可。
	防寒着		・スクールコート（ダッフルコート、Pコート可）。色は黒、紺、茶、グレー系。 ・学校指定のセーターは、ベストの代わりに着用できる。（11月～4月） ・防寒着として女子のタイツは可。黒のみ ・防寒着としてのジャージの上は着用可（エアコン対応）
	靴下		・行事や式典の際は白とする。（ワンポイント可） ・女子は白か紺のハイソックスとする。 ・男子は白とする。スニーカーソックス可、くるぶしソックスは不可。 ラインや縁取りのあるものは不可。
	靴		・中学生らしい物で、運動靴または黒・茶系の革靴とする。 ・上履きは指定の物をはく。 学年色、1年は青、2年は緑、3年は赤。
頭髪	・靴下、靴、防寒着類は、流行に左右されず中学校生活にふさわしいタイプを着用する。 ・インナーは白、黒、紺、グレー（ハイネックは不可。服からはみ出さないこと。体育着も同様） ・男子は夏服のインナーは白とする。		
	・清潔で、学習・運動に支障がなく不快感を与えないこと。 （ツブブロック、ソフトモヒカン、左右不均等などは不可） ・パーマ、脱色、染色等の加工をしない。 ・整髪料は使用しない。 ・髪の長く、肩にかかる生徒は髪を結ぶ。 ・髪を束ねるゴム類は、黒、紺、茶系とする。		

靴	・特に指定しない。中学生らしい、通学に適したものを使用する。
登下校	・自転車登校は禁止とする。 ・登校後は校外に出ない。 ・再登校時の服装は、原則標準服着用とし、活動によっては体育着、ジャージ、ユニフォーム等も可とする。
校内生活	・学習活動に関係のない不要物は持参しない。 ・常に生徒手帳を携帯する。 ・下校時刻以降は、用のない者は下校する。

3 登校から下校までの時刻

登校	8:00～	
予鈴	8:20（週番・日直等登校）	
本鈴	8:30（この時刻には教室に着席、出席をとる）	
朝の活動	8:30～8:40	…短縮45分授業の時…
学活	8:40～8:45	8:40～8:45
第1校時	8:50～9:40	8:50～9:35
第2校時	9:50～10:40	9:45～10:30
第3校時	10:50～11:40	10:40～11:25
第4校時	11:50～12:40	11:35～12:20
給食	12:40～13:15	12:20～12:55
昼休み	13:15～13:35	12:55～13:15
第5校時	13:40～14:30	13:20～14:05
第6校時	14:40～15:30	14:15～15:00
学活	15:30～15:40	15:00～15:10
清掃	15:40～15:50	15:10～15:20
下校時刻	15:55	15:25
最終下校	18:30（4～9月）	18:00（10～3月）

※ 最終下校時刻以降は、生徒は学校に居残ってはいけない。

※ 特別の活動（朝練習、土曜日や日曜日の練習、試合やコンクール等で最終下校時刻より遅くなる場合）を行う場合には、担任や顧問の指示に従う。

* 遅刻など8時30分以降に登校する場合は、正面玄関横（校庭側）の門より入る。
また、その際、職員室に寄り、遅刻したことを報告してから教室に行く。

* 靴については、中学生らしい、通学に適したものを使用する。キーホルダー等を多数つけて華美にならないように注意する。

令和2年 4月 4日
生活指導部活動担当

令和2年度 部活動のきまりについて

部活紹介も終わり、登録、仮入部期間がスタートします。そこで、部活動のきまりをお知らせいたします。ご理解、ご協力の程よろしくお願いいたします。

1 目的

この活動は、自分に適した活動に参加し、心身を鍛え、個性をのびし、中学校生活をいっそう充実させるためのものです。さらに、自主的な活動を通し、相互の理解を深め、協力して物事をやりとげる力を養うものです。

2 入部

- ① 希望によりいずれかの部活に入部することができます。
- ② 入部は原則として年度始めに限ります。
- ③ 入部は原則としてひとつの部に限ります。
- ④ 入部は生徒、保護者の連名の入部申込を各顧問に提出することによって成立します。
- ⑤ 原則として、1年間は部の変更はできません。しかし、特別な理由で変更しなければならないときは顧問に相談してください。

⑥地域でのクラブチーム等の団体に所属している生徒は同じ種目の部活に入部することができません。（特別な理由がある場合には顧問に相談の上、校長の判断により入部を認める場合もあります）

3 活動と心得

- ① 学校行事、生徒会活動、学級活動（含む週番、清掃）は部活動に優先します。
- ② 各部は部長1名、副部長1名をおき、さらに必要な係を部独自におきます。
- ③ 部長は顧問の指導によって活動を計画し、中心となって活動を進めます。
- ④ 部長は活動の有無を顧問に確認し、午前中に職員室前のホワイトボードに記入します。
- ⑤ 部長は集合、解散の確認、出欠や活動の状況を顧問に報告します。また、長期休業中は、活動人数と解散の報告を日直の先生にします。
- ⑥ 副部長は部長を助け、活発な活動の状況を推進します。
- ⑦ 部員以外の者が活動に参加することはできません。
- ⑧ 活動時間は原則として4月から9月は6:30、10月から3月は6:00終下校となります。
*1年生については、4月中は5:00下校とする。
- ⑨ 朝練習は顧問の指示により、実施することがあります。
- ⑩ 更衣は指定の場所で行い、荷物は活動場所に持って行きます。活動後は体育着等で下校し、校舎内には戻れません。
- ⑪ 用具の後片付け、活動場所の清掃に責任を持ち、特に鍵の返却、電灯、戸締まりに注意してください。
- ⑫ 活動終了後すみやかに下校の用意をして、顧問の指示により下校します。
- ⑬ 給食がない場合は顧問の指示により弁当を持参するか、再登校とします。弁当のときの水筒は

持参しても結構です。

- ⑭ 水筒は弁当持参時、休業時（土、日、祝）、長期休業中（春・夏・冬）、対外試合等の活動は持参しても結構です。ただし水筒を持参し、ペットボトルや紙パック、缶類は持参しないで下さい。また水・お湯・お茶類・スポーツドリンクとしてください。
- ⑮ 登下校の際の買物、飲食は禁止とします。弁当を持参しなかった場合は家で食事をし、再登校とします。
- ⑯ 活動時の服装は標準服、学校指定の体育着または各部のユニフォームとします。
- ⑰ 対外試合、学校外での活動では本校生徒の自覚を持って行動してください。服装は必ず標準服もしくはユニフォーム等の指示されたものとします。なお、部員以外の生徒の応援は認められておりません。（区中体連のきまり）
- ⑱ 不要物は持ち込まないでください。特に、お土産などの飲食物についても不要物となりますので持ち込まないでください。
- ⑲ 校内外とも生活上の問題があった場合やきまりが守られていない場合は、個人または部単位で活動停止、大会出場辞退などの措置をとる場合があります。
- ⑳ 体調不良等の理由により保健室で休憩を挟んだ場合は、その日の部活動への参加は体調面を考慮して参加できません。

4 休 部

健康上の事情により部活動をできない場合は顧問と相談して一定期間休部をすることができます。

5 廃部

中体連主催等、公式試合の参加定数に満たない部活動がある際には、次年度以降の部員の募集はせず、部員がいなくなった時点での廃部を検討する場合があります。
（文化部の場合はそれに準ずる対応となる場合があります。）

6 費用

- ① 部費は各部の活動計画にもとづき顧問の了承のうえ額を決めていきます。
- ② 個人で必要な物（ユニフォーム・道具・交通費等）は保護者の負担となります。なお、試合用のユニフォームは顧問が承認したものを保護者に通知したうえで購入となります。

3 評価・評定について

1 絶対評価

一人一人が目標にどれだけ近づいたかに着目し、他者との比較ではなく、個々の学習の達成状況を評価する。

2 観点別評価

学習指導要領の目標の実施状況を観点ごとにＡ・Ｂ・Ｃの３段階で表す。

評価の４観点（国語は５観点）

「関心・意欲・態度」 「思考・判断・表現」 「技能」 「知識・理解」等

3 評定

観点別評価の結果から、学習の状況を総括的に評価したもので「５・４・３・２・１」の５段階で表す。学年や単元内容により、４観点（または５観点）の比重（ウエイト）が変わることがある。

4 観点別学習状況の評価と評定の関係

観点別学習状況の評価			評 定		
十分満足できる	A	８０％以上	特に高い程度のもの	5	９０％以上
			十分満足できる	4	８０％以上
おおむね満足できる	B	５０％以上	おおむね満足できる	3	５０％以上
努力を要する	C	５０％未満	努力を要する	2	２０％以上
			一層努力を要する	1	２０％未満

「Ｂ」や「３」は、集団の中の中位ににいるということではなく、それぞれの学習結果が「おおむね満足できる」と判断できたことになる。

5 評価対象の期間

	１学期	２学期	学年
１年生	４月～７月	８月～１２月	４月～３月
２年生	４月～７月	８月～１２月	４月～３月
３年生	４月～７月	４月～１２月	４月～３月

評定は上記のように３回、各学期末に出します。

特に３年生の２学期の場合は、都立入試要項に準じて１・２学期併せて評価します。単元や作品などの製作状況によっては、対象期間が広がる場合があります。

6 各教科の観点、評価規準、主な評価項目

国 語

観 点	評価規準	評価方法	比 重
国語への 関心・意欲・態度	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語に対する認識を深め、国語を尊重しようとする。	授業観察 課題の提出 テスト ノート ワークシート	15～ 20%
話す・聞く能力	目的や場面に応じて、適切に話したり聞いたり話し合ったりして、自分の考えを豊かにしている。	授業観察 スピーチ テスト ワークシート	15～ 20%
書く能力	相手や目的、意図に応じ、筋道を立てて文章を書いて、自分の考えを豊かにしている。	作文 作品 ノート ワークシート テスト	15～ 20%
読む能力	目的や意図に応じ、様々な文章を読んだり読書に親しんだりして、自分の考えを豊かにしている。	授業観察 ノート ワークシート テスト	15～ 20%
言語についての 知識・理解・技能	伝統的な言語文化に親しんだり、言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し使ったりするとともに、文字を正しく整えて速く書いている。	授業観察 古文暗誦 作文 作品 ワークシート テスト	15～ 20%

社 会

観 点	評価規準	評価方法	比 重
社会的な事象への 関心・意欲・態度	社会的なできごとに関心を高めている。社会的なできごとの特色を意欲的に明らかにしようとしている。	授業観察 ノート ワークシート その他の提出物	20～ 30%
社会的な 思考・判断・表現	社会的なできごとから課題を見だし、その意味や特色を多くの視点から考え判断し、表現している。	授業観察 レポート ワークシート 発表 その他の提出物 テスト	20～ 30%
資料活用 の技能	特色をとらえるために適切な資料や統計・地図を収集・選択し、考えた過程や結果を整理し活用している。	授業観察 ノート ワークシート 作品 レポート その他の提出物 テスト	20～ 30%
社会的な事象について の知識・理解	社会的なできごとの意味や特色を理解し、その知識を身につけている。	授業観察 ワークシート その他の提出物 テスト	20～ 40%

数 学

観 点	評価規準	評価方法	比 重
数学への関心・意 欲・態度	数学的な事象に関心をもち、その課題に意欲的に取り組んでいる。	授業観察 ノート ワーク その他の提出物	15～ 25%
数学的な見方や考 え方	事象を数学的にとらえ、思考の過程を振り返りながら論理的に考えている。	授業観察 テスト	25～ 30%
数学的な技能	事象を数量、図形などで数学的に表現し、処理する仕方を身につけている。	授業観察 テスト	25～ 30%
数量、図形などに ついての知識・理 解	数量、図形などに関する基礎的な概念や原理、法則などについて理解し、その知識を身につけている。	授業観察 テスト	25～ 30%

理 科

観 点	評価規準	評価方法	比 重
自然事象への関心・意欲・態度	自然の事物・現象に進んでかかわり、それらを科学的に探究するとともに、事象を人間生活とのかかわりで見ようとする。	授業観察 ノート ワークシート テスト	20～ 30%
科学的な思考・表現	自然の事物・現象の中に問題を見だし、目的意識を持って観察、実験などを行い、事象や結果を分析して解釈し、表現している。	授業観察 ノート ワークシート テスト	20～ 30%
実験・観察の技能	観察、実験を行い、基本的操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能の基礎を身に付けている。	授業観察 ノート ワークシート テスト	20～ 30%
自然事象についての知識・理解	自然の事物・現象について基礎的な概念や原理・法則を理解し、その知識を身に付けている。	授業観察 ワークシート テスト	20～ 30%

音 楽

観 点	評価規準	評価方法	比 重
音楽への関心・意欲・態度	音や音楽への興味・関心が高く、意欲的に音楽活動に取り組んでいる。	授業観察 提出物 活動プリント	20～ 30%
音楽表現の創意工夫	音色、リズム、旋律、テクスチャ等、音楽の諸要素を理解し、それらを生かした表現の工夫をしている。	ワークシート テスト	20～ 30%
音楽表現の技能	多様な音楽表現の豊かさや美しさを感じ取り、演奏や歌唱によって表現する技能が身に付いている。	実技テスト 授業観察	20～ 30%
鑑賞の能力	音楽を形づくっている諸要素や構造と曲想とのかかわりを感じとって聴き、言葉で説明する能力が身に付いている。	テスト 感想文 授業観察	20～ 30%

美 術

観 点	評価規準	評価方法	比 重
美術への関心・意欲・態度	創造的活動に意欲的に取り組んでいる。	授業観察 提出物 授業態度 テスト	25～ 30%
発想や構想の能力	独自の構想で、豊かに発想している。	授業観察 作品 ワークシート テスト	25～ 30%
創造的な技能	正確に、創造的に表現している。	授業観察 作品 テスト	25～ 30%
鑑賞の能力	美を鑑賞し、理解している。	授業観察 作文 ワークシート テスト	10～ 20%

保健体育

観 点	評価規準	評価方法	比 重
運動や健康・安全への関心・意欲・態度	運動の特性に関心を持ち、楽しさや喜びが味わえるように意欲的に取り組んでいる。	授業観察	20%
運動や健康・安全についての思考・判断	運動の特性に応じて、自己やグループの能力に適した課題の解決をめざし、選択すべき行動を適切に判断している。	授業観察 ワークシート	20%
運動の技能	運動の特性に応じた技能を身に付けている。	授業観察 ワークシート テスト	40%
運動や健康・安全についての知識・理解	運動の特性と学び方、安全確保の仕方を理解している。試合の仕方ルール、審判の仕方を理解している。	授業観察 テスト	20%

技術家庭

観 点	評価規準	評価方法	比 重
生活や技術への 関心・意欲・態度	衣食住や家族との生活、生活と技術のかかわりに関心を持ち、意欲的に取り組んでいる。	テスト ノート 提出物 授業観察	25%
生活を工夫し 創造する能力	衣食住や生活のなかの技術のかかわりを考え、より良い生活をめざして工夫し創造している。	テスト 作品 提出物 ワークシート 授業観察	20～ 25%
生活の技能	生活の自立に必要な衣食住に関する技能を身につけている。製作工程を理解し、的確に作業を進めることができる。	テスト 作品 提出物 授業観察	25～ 30%
生活や技術について の知識・理解	衣食住と家族の生活、生活と技術の関わりを理解し、その知識を身につけている。	テスト 授業観察	25%

英 語

観 点	評価規準	評価方法	比 重
コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	英語を通じたコミュニケーションに関心を持ち、意欲的に学習に取り組んでいる。	授業観察 ノート ワークシート テスト	20～ 30%
外国語表現の能力	学習したことを用いて、伝えたいことを話したり、書いたりしている。	授業観察 パフォーマンステスト ワークシート テスト	20～ 30%
外国語理解の能力	英語を聞いたり、読んだりして相手が伝えようとしていることが理解できる。	授業観察 ノート ワークシート テスト	20～ 30%
言語や文化について の知識・理解	学習を通して言葉の使い方を身につけている。また背景にある文化を理解している。	授業観察 ワークシート テスト	20～ 30%

※学年や単元内容により、4観点（または5観点）の比重が変わることがある。

令和2年度 第1学年 キャリア教育年間計画

	月	主 題	ね ら い
1 学 期	4	中学生になって 行事への意欲的参加	中学校生活への希望と意欲を育てる。 行事を通じ、さらに中学校生活に慣れ、集団生活への意欲を高める。
	5	学習への意識付け (定期考査への意識付け)	教科担任制への適応と計画的学習の定着 学ぶことの意義を理解し、将来に希望を持って学んでいこうとする意欲を持たせる。
	6	将来の進路を知る・調べる	将来の生き方として、どのような選択肢があるのか、上級学校を含め学ぶ。
	7	1学期を振り返って 夏休みに向けて	これまでの学級生活を振り返り、悪かった点を改善するための具体的な方法を考えさせる。 1学期の反省をもとに、夏休みの計画を立て、自分の学習に対する態度を改善したりして、望ましい家庭学習の習慣を身につけさせる。
2 学 期	9	自分を知る	自分の個性を理解し、それを将来に向けて生かしていこうという姿勢を持たせる。
	10	進路設計 定期考査への意識付け	自分の個性やそれを生かす進路について関心を持たせる。 進路について関心を持って学習を進めさせる。
	11	職業を調べる 定期考査への意識付け	身近な職業や仕事について役割や内容を調べさせ、仕事や職業に関する関心を深める。 今までの学習の見直しをさせる。
	12	2学期を振り返って	2学期の生活を振り返り、生き方を考えさせる。 身近な人に、その職業について聞く。
3 学 期	1	身近な人の職業調べ	身近な人に、聞いた職業についてまとめる。
	2	職業調べ発表 定期考査への意識付け	社会で活躍している方の行き方を学び、進路選択に役立てる。 働く人びとがどのような考えを持って働いているかを知り、学習に対する関心を高める。
	3	自分の将来を考える 1年間を振り返って	自分が希望する職業、関心のある職業を、様々な観点からとらえようとする姿勢を持つことができる。 進級への意識を高め、新たな意欲を引き出す。

令和2年度 第2学年 キャリア教育年間計画

月	主 題	ね ら い
1 学 期	4 2年生になって	・2学年の学習や活動の概要を理解する。 ・第2学年の役割や責任を理解し、一年間で達成する目標を明確に設定する。
	5 様々な進路を考える 職場体験ガイダンス	・職場体験の目的や方法を学び、自分の興味のある職業などについて考える。
	6 職場体験の事前学習・準備 農業体験のガイダンス、事前学習・準備	・職場訪問に向けて事前学習を深めさせる。 ・自分が希望する職業、関心のある職業を、様々な観点からとらえようとする姿勢を持たせる。 ・農業体験に向けその意義を理解し、意識を高める。
	7 上級学校訪問ガイダンス・事前学習、実施 1学期を振り返って 夏休みに向けて 職場体験の実施	・上級学校訪問の目的や方法を学び、事前学習を深める。 ・上級学校訪問を通して、上級学校について詳しく学ぶとともに、上級学校選びについて、その考え方を深める。 ・学校生活を振り返り、改善点を見つける。また、具体的な改善策を考えさせる。 ・1学期の反省をもとに、夏休みの計画を立て、自分の学習に対する態度を改善したりして、望ましい家庭学習の習慣を身につけさせる。 ・職場体験を通し、働く人びとがどのような考えを持って働いているかを知り、職業に対する関心を高める。
	9 職場体験のまとめ、発表会	・自分が実際に体験し、学んだ事を新聞形式でまとめる。 ・職業や働くことの意義に対する考えを深め、自分の考えを表現する。
	10 農業体験の実施	・農業体験を通し、働くことへの意識を高め、意義を実感する。
	11・12 農業体験のまとめ	・自分が実際に体験し、学んだことをまとめる。
2 学 期	1 3年生になる心構え	・進級への意識を高め、新たな意欲を引き出す。
	2	・上級学校訪問で入手した資料を整理し、学んだことを振り返り、来年度へつなげる。
	3	・これまでの進路についての考えを見直し、将来の進路について確認する。

令和2年度 第3学年 キャリア教育年間計画

月	主 題	ね ら い
1 学 期	4 最上級生としての自覚	・第3学年の意義を理解し、最上級生の自覚を持つ。 ・理想とする具体的な将来像をもち、その実現に向けて計画的に生活しようとする意識を高める。 ・進路についての方針を考える
	5 進路希望の決定に向けて	・自分の特性を把握し、将来の実現に向けて課題を克服しようとする意識を高める。 ・進路決定までの一年間の動きを知る。 ・進路実現までの課題を把握し、適切な計画を立てる。
	6 進路についての情報収集	・上級学校、事業所に関する情報を集め、自己の進路選択に役立てる。
	7 高校説明会 第1回確認テスト (三者面談)	・上級学校について、具体的な話を聞き、進路選択に役立てる。 ・自己の学力と弱点の把握をする。 ・家庭と連携し、具体的な進路決定までの展望を持たせる。(夏休み中上級学校等を訪問し体験授業に参加する。)
2 学 期	9 各学校説明会に参加 集団討論	・文化祭や説明会に参加し、体験授業などを通し、進路の適性を考える。 ・集団討論の仕方を把握する。 【進路希望調査提出】家庭での進路方針を一致させる。
	10 進路希望の検討 第2回確認テスト 進路説明会	・進路情報を収集・活用する大切さを理解する。 ・収集した情報をどのように活用するかを考える。 ・希望する進路先についての情報を正確に把握する。 ・自己学力と弱点の把握をする。 ・入試に関する情報を得る。 【進路希望調査提出】具体的な進路を絞り込む。
	11 進路の決定に向けて 第3回確認テスト	・希望する進路先についての情報を正確に把握する。 ・収集した情報の活用の仕方を考える。 ・自己学力と弱点の把握をする。 【進路希望調査提出】進路の決定
	12 進路最終決定 (三者面談) 面接指導 集団討論練習 自己PR作成	・進路希望の再検討の必要性について理解する。 ・自らの課題を解決する方法を理解し、行動する。 ・自分の進路の志望を決定する。 ・主体的に判断し、発言する能力を身につける。 ・集団討論の取り組みを通し、主体的に考え、問題を解決しようとする態度を身につける。 ・自己PR下書きの作成 (冬休み中に下書きを完成する) 【進路希望調査提出】進路の最終決定
	3 自己PRカードの完成 受験についての心構え	・自己PRカードの作成を通し、自己理解を深め、自己実現に向けての意識を高める。 ・進路選択に向けて必要な準備・手続きを進める
3 学 期	2 直前の受験指導	・受験や面接に向けて最終確認を行う。 ・身だしなみや言葉使い等、社会におけるマナーを再確認する。
	3 それぞれの進路に向けて	・今後の進路に自信と誇りを持って進めるよう3年間を振り返る。

令和2年5月25日

令和2年度 漢字検定・英語検定の日程

例年、漢字検定・英語検定を本校で実施していましたが、今年はこのような状況なので、明豊中学校会場における第一回検定試験実施は見送ります。なお、本会場の申し込みは書店などで受け付けていますので、ご利用ください。

念のため、今年度の本校における予定をお伝えします。第二回目からは、可能であれば、本校での受け付けをいたしますので、再度、ご連絡いたします。

漢字検定

第1回

2級～5級 6月19日(金) 16時～17時

第2回

2級～5級 11月6日(金) 16時～17時

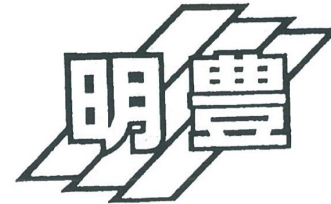
第3回

2級～5級 1月28日(金) 16時～17時

*** 検定料 ***

準2級～4級 2,500円

5級 2,000円



英語検定

第1回

1次試験(準2級・3級・4級) 5月29日(金) 16時～18時

2次試験(準2級・3級) 8月23日(日) 時間・場所は未定

第2回

1次試験(準2級・3級・4級) 10月2日(金) 16時～18時

2次試験(準2級・3級) 11月8日(日) 時間・場所は未定

第3回

1次試験(3級・4級・5級) 1月22日(金) 16時～18時

2次試験(3級) 2月21日(日) 時間・場所は未定

*** 検定料 ***

準2級 4,900円

3級 3,900円

4級 2,600円

5級 2,000円

